

第4回湖北広域行政事務センター施設整備計画および運営形態のあり方検討委員会 概要

1. 開催日時 平成25年12月16日（月） 午後2時00分～午後4時00分
2. 開催場所 湖北広域行政事務センタークリスタルプラザ（長浜市八幡中山町200番地）
工場棟3階 小会議室
3. 出席者 21名（委員13名 事務局8名）
4. 議題
 - （1）施設整備方針の説明
 - （2）運営形態方針の説明
 - （3）今後の委員会予定

5. 会議

（内 容）

- 1 開会
- 2 会議の公開について
- 3 説明事項・質疑
- 4 今後の予定
- 5 その他
- 6 閉会

（開会）

午後2時00分開会

（会議の公開について）

委員長より、「湖北広域行政事務センター情報公開条例【抜粋】」に基づき、本会議を公開することについて確認。

（説明事項）

- 1 施設整備の基本的な考え方資料の提示
- 2 次期建設用地の選定手法について（前回指摘事項の反映）
（建設用地選定により公募方式を採用されている自治体の公募結果資料）
- 3 運営形態のあり方資料の説明（施設運営方式、運営形態方法、自治振興報償費）
（センターと同様の共同処理事務を担い2市で構成される一部事務組合の数は全国的にも非常に少ない。このため、運営方式や運営形態等については、全国的な事例をもとに効率化や経費の削減が図れる方式を検討していく。）

(質疑)

1 次期建設用地の選定手法・流れについて

(委員) 処理システムを決定してから用地選定を行うのか、用地選定を行ってから処理システムを決定するのかどちらか。

(事務局) イメージとしては、用地選定にあたって公募をかけるなり事務局の方で選定をした時に、候補地によっては、ごみの中継施設を整備した方が安くなる場合もあるかもしれない。幾つかの候補地を用地選定の評価基準により検討していき、最終的に最も合理的だと判断できる箇所を建設用地にするという考えである。

2 施設整備方針への斎場の反映について

(委員) 施設整備方針の中では斎場の取扱いをどのように考えているのか。

(事務局) 斎場については建て替えが急務ということで、具体的な動きを現在始めているところである。斎場整備の進捗と他施設整備の進捗の仕方が異なるため、基本方針とは切り離した形で考えていきたい。

(委員) そうであれば基本方針の中で、斎場は対象外と記述してはどうか。

(事務局) 了承した。

3 運営形態のあり方について(運営形態方法について)

(委員) 全国的に同様の形態をとっている一部事務組合が少ないという説明から始まって、結論は経費削減をしてスリム化を図るとなっている。経費削減を図るのは形態に関わらず当然の話である。

(委員) 現状の課題だけを明記するのではなく、利点も明記したうえで検討すべきである。また、組織の話と運営の話が混在しているため、全体を整理して資料を作成すべきである。

(事務局) 了承、資料を精査する。

(今後の予定)

次回は、2月18日(火)の午後2時から行う。

(その他)

特に意見なし。

(閉会)

午後4時00分閉会

以上